

《小鳩組》

・ おじちゃんのお別れ会、みんなでお別れできてとてもよかったです。ありがとうございます。翔子は「おじちゃん、神様のところへ行つたの」と言っていました。幼いながらにわかっているんだなと思いました。

・ おじちゃんのお別れ礼拝でいただいたお花を飾りました。ゆうまくんお花を見るたびに「お花かわいいね」と言います。おじちゃんのお花だよ、と言うと「うん」分かっているのか少し寂しげでした。でもお星さまになつて見てるよ、と言うと「見てるの？」ちよつとうれしそうでした。

・ 土曜日はありがとうございます。おじちゃんフオーエバー 忘れませんよ。おじちゃんが小羊にのこした心。

・ 市川先生のおじちゃんの生い立ちを聞き感動しました。讚美歌や子ども達の「思い出のアルバム」を聞いた時は涙がとまりませんでした。雄紀や遥紀がともかわいがつてもらい膝の上によくすわっていたのを思い出したり、温和な顔が走馬灯のように頭の中を駆けめぐっていました。瑞穂も朝行くと「みずちゃんおはよう」とよく声をかけてもらっていました。今後顔を見ることはできませんが私の心の中ではないつも笑顔のおじちゃんの顔を思うことができると思います。うまく自分の気持ちごとまりませんが今日「お別れ会」に出れたことはとてもよかったです。ありがとうございます。

・ 今でも、おじちゃんが亡くなってしまったのが信じられないです。早番で、お姉ちゃんの時からお世話にな

りました。おじちゃんへのメッセージを読んで、本当に皆から愛されてるなと思いました。今まで、おじちゃんが、やつていた力仕事は、先生方だけではなく、保護者も一緒にやつていけたらと思います。おじちゃん、今までありがとうございます。

・ たくさんの方が集まり、今までのおじちゃんの人柄を改めて感じました。おじちゃんとの別れを受け入れられなかつたのですが、お別れ会の皆様の話を聞き、少しずつ受け入れられるような気がします。そのためにもと思い、あの日の夜は思いっきり泣きました。

・ お別れ会の日の夜、心穏が紙と鉛筆を持って来て、「おじちゃんに書く!!」と言つて何かを書いていました。そのうち「おじちゃん、ありがとう、おじちゃん、ありがとう」とずーつと言いながら書いていました。もう何回言ったか分からないくらい繰り返していました。お別れ会に出席させて頂き、心穏も何かを感じたのでしよう。保育園に入りたての1才前の心穏。いつも早番の時、不安そうでした。でもあの魔法のおじちゃんのお膝でニコニコのスイッチが入りました。誰かが先に座っていると焼きもちをやっておじちゃんを避けていた心穏。「やきもち」って感情、初めて味わったんじゃないかな。そんな時決まつておじちゃんに心穏の為に席をあけてくれました。心穏は幸せでした。そんな心穏も今は、おじちゃんのおかげで園にも慣れ、早番でも元気いっぱいでした。本当におじちゃんにはお世話になりっぱなしでした。これからは天国で皆を見て下さいね。働き者のおじちゃん、少し、ゆつくり休んで下さいね。